

自然学校 ビオトープコース

「ハーベストの丘 自然学校 主旨」

ハーベストの丘と周辺の森は、大阪市・堺市という大都市の近くにありながらも貴重な自然が残された場所です。川辺、竹林、草地、樹林地、植栽地、畑と様々なタイプのビオトープ(生物の生息する空間)があり、生き物の達のゆりかごになっています。貴重な自然を子ども達に「発見・観察・協力・発表・遊び」を通じて体感してもらおうというのが自然学校設立の趣旨です。”

「理念」

「自然学校」では、実体験こそ其の力を育てる場だと考えています。ほんもの体験を通じて子ども達の成長を支援します。

「教育の特徴」

Learning how to learn(学び方を学ぶ)ことを大切にします。

講師は子ども達が主体的に学び方を身につけて、日常生活の中で活かせるように支援をしていきます。

※自然学校はあくまで「きっかけ」作りに過ぎません。ご家庭での再体験が重要です。日常生活との「つなぎ」を意識して体験メニューを計画します。

2017年 2つの教育目標

自然科学の目を育む	目的	・自然の中に入り、発見、観察、話し合い、発表・遊びを通じて、自然を愛し、親しめる根っこを育みます。 ・既に根っこが育まれている子ども達には、学習状況に応じて図鑑の調べ方、家庭で楽しく学習できる方法など、5歳から小学校(1年生～6年生)で学習する(例:学習指導要領 第6学年 生物の食う食われるという関係などの生物と環境の関わり)範囲を中心に学びます。
社会性とリーダーシップを育む	目的	・異年齢(幼稚園～小学生)の学びを重視しています。 ・幼稚園児は小学生からリーダーシップ(話し方、まとめ方、発表の仕方)を模倣(マネをする)を通じて学び、協力することへの親しみを育みます。 ・小学生は幼稚園児の目線で話す力(咀嚼能力、共感力)を学び、真のリーダーシップを育みます。 ・異年齢という『学校』にはない空間の中で、仲間の価値観を大切にしながら関係性を築き、1つのものを作り上げます。(秘密基地作り等)

2017年 秋冬 2つの教育目標詳細

社会性とリーダーシップを育む	目的	・異年齢という『学校』にはない空間の中で、仲間の価値観を大切にしながら関係性を築き、1つのものを作り上げます。 ・自然資源(竹・木・藁)を活用した住(お家・ティッピーテント作り)の秘密基地を作ります。仲間と共に「創造性」を育みます。
自然科学の目を育む	目的	・ハーベストの丘に生息する貴重な生物(植物、両生爬虫類、昆虫、魚類、鳥類)に触れ(観察も含め)を、自分で探求する力を身に付けます。 ・生物の生活史、生物同士の関係性、生息環境と生物の相互作用をほんもの体験を通じて学びます。

対象	5歳～小学6年生まで
持ち物	帽子・図鑑(木の実や生き物の図鑑があればお持ちください)・ルーペ(虫眼鏡)・軍手・水筒・ハンカチ・ティッシュ・筆記用具(えんぴつ・けしごむ)・着替えの服、下着、靴下・雨具・長靴、など
定員	各日35名様
料金	料金-各6,000円 *別途入園料必要(年間入園パスポートがお得です) *自然学校年会費 -2,000円/年(共通教材費等、4月～翌年3月分)
時間	10:00～16:00
応募方法	ハーベストの丘 TEL 072-296-9911にてお申し込み下さい。 実施日の、10日前までにお申し込み致します。定員となり次第、締め切りますのでお早めにお申し込みお願い致します。 お申し込み頂いた方に、資料を送付させていただきます。(実施日7～8日前くらいに各家庭に到着予定です。) 食材や材料の準備がありますので、やむなくキャンセルされる場合は、お早めにお問い合わせ致します。

